

8 月	豊川 愛護モニター報告	モニター区間	豊川: 左右岸 当古橋～新城橋
			管轄出張所: 一宮出張所
実施日	令和 2 年 8 月 31 日	実施区間	金沢橋～三上橋



今日はいつもの夏なら、夏休み最後の日。酷暑の川面に突き出た杭に留る川鵜がアユを狙っています。梅雨明前の豪雨から一転して、連日の37度前後のカラカラの猛暑で、この辺りは流れが滞り、魚影はまったくありません。50年前は瀬もあり、「ごろ引き漁」で一晩数百匹の鮎が釣れたところでした。あの鮎達はどこへ行ったのでしょうか。上記左は三上橋下の様子です。前日が日曜日だったので、さぞかしBBQなどのゴミが大量に捨てられていると思いきや、とてもキレイで、うれしく思いました。関係者の方のご努力もあったのでしょうか。感謝です。



上記左の写真は、右岸 18.1km 付近の堤防につけられた階段の様子です。道路の向こうは住宅地です。コンクリートブロックとそれに鉄パイプがセットされた何かの看板に活用された残骸に見えました。8月の草刈りで姿を見せ、草のり丈が伸びるとまた隠れてしまうでしょう。鉄パイプの先が尖っていて危険なので、早めの撤去を希望します。

上記右は、右岸 17.1 kmの堤防道路から河原へ降りる道の様子です。本来なら、鎖が張られ、**きけん** の看板つけられているものです。鍵と看板はつけられたまま鎖は切れていました。ポールも破損しているので、車が接触したのでしょうか。河川事務所へ届け出はされているのでしょうか。多分、無いでしょう。看板やポールに連絡や問い合わせ先が記されていると良いと思います。堤防道路や河川敷の管理者や連絡先は、県と市と国が絡まり、わかりにくくなっています。